

平成 29 年 10 月 6 日

各 位

株式会社もみじ銀行

「YMFG もみじニューイヤーコンサート」開催のお知らせ

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）では、新春恒例の「YMFG もみじニューイヤーコンサート」を次のとおり開催いたしますのでお知らせします。

なお、このコンサートは地域文化の向上を目的に、広島交響楽団とともに 1985 年から毎年開催しており、今回の開催で通算 34 回目を迎えます。

1. 名 称	YMFG もみじニューイヤーコンサート
2. 日 時	2018 年 1 月 6 日（土） 開演：15：00（開場：14：00）
3. 会 場	広島文化学園 HBG ホール(広島市文化交流会館) 広島市中区加古町 3－3
4. 出 演	ソ リ ス ト ： ヴァイオリン 南 紫音 指 揮 ： 藤岡 幸夫 管 弦 楽 ： 広島交響楽団
5. 曲 目	サラサーテ： ツィゴイネルワイゼン Op. 20 ドヴォルザーク： 交響曲第 9 番ホ短調 Op. 95 「新世界より」 他
6. 入 場 料 (全席指定)	S 席：前売り 3,500 円 当日 4,000 円 A 席：前売り 3,000 円 当日 3,500 円 B 席：前売り 2,500 円 当日 3,000 円 学生券（B 席）：1,000 円（当日販売のみ、要学生証）
7. 入場券販売所	平成 29 年 10 月 7 日（土）発売開始 ・エディオン広島本店プレイガイド(サンモール 1F) ・福屋八丁堀本店プレイガイド ・福屋広島駅前店チケットサロン ・中国新聞社読者広報部 TEL 082-236-2455 ・中国新聞社販売所（取り寄せ） ・ローソンチケット L コード 6 3 2 2 7 ・電子チケットぴあ P コード 3 4 5 - 1 2 9
8. 主 催	もみじ銀行・中国新聞社

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営管理部広報 中野 TEL:082-241-3043



美しい音色で迎える新たな年。
若き実力派ヴァイオリニストが
綴る名曲の調べ。

指揮 藤岡幸夫 × ヴァイオリン 南紫音

YMFG もみじ ニューイヤー コンサート

モーツァルト

セレナーデ第13番 ト長調 K.525

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

モーツァルト

ヴァイオリンのためのロンド ハ長調 K.373

クライスラー

美しきロスマリン

チャイコフスキー

「なつかしい土地の思い出」Op.42 より「メロディ」

サラサーテ

ツィゴイネルワイゼン Op.20

ドヴォルザーク

交響曲第9番 ホ短調 Op.95「新世界より」



管弦楽 広島交響楽団



2018.1.6 土 15:00開演
[14:00開場]

広島文化学園HBGホール (広島市文化交流会館)

料金 (全席指定)

S席=(前売り)¥3,500 (当日)¥4,000 A席=(前売り)¥3,000 (当日)¥3,500
B席=(前売り)¥2,500 (当日)¥3,000 学生券(B席)¥1,000(当日販売のみ、要学生証)

チケット販売所

- ◎エディオン広島本店プレイガイド(サンモール1F) 082-247-5111
- ◎福屋八丁堀本店プレイガイド 082-246-6911
- ◎福屋広島駅前店チケットサロン 082-568-3942
- ◎中国新聞社読者広報部 082-236-2455
- ◎中国新聞販売所(取り寄せ)
- ◎ローソンチケット(Lコード 63227)
- ◎電子チケットぴあ(Pコード 345-129)

※乳幼児等就学時前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

主催=もみじ銀行・中国新聞社 お問い合わせ=もみじ銀行経営管理部 広報 TEL:082-241-3043



©ShinYamagishi

指揮 藤岡 幸夫

Sachio Fujioka, conductor

関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者。

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。大成功を収め、以後ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル等多くの海外オーケストラに客演。スペインでのオペラ公演デビューとなった2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場プリテン「ねじの回転」がその年の同劇場の新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、2009年にはR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」で再び脚光を浴びた。2016年3月にはブリュッセルでオーギュスタン・デュメイ、ヴァレリー・アフアナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を指揮し2017年で18年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は、常に聴衆を魅了し高い評価を得ている。

英シャンドスと契約し、これまでにBBCフィルと8枚のCDをリリース。関西フィルとはALM RECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。

大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」に2回、「題名のない音楽会」など、テレビ、ラジオへの出演にも幅広く活躍。2017年10月に放送4年目を迎えるBSジャパン「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜23:00～)の立ち上げに参画し、指揮・司会として関西フィルと共に出演中。2017年8月に滋賀県長浜市のPR大使に就任。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



©Shuichi Tsunoda

ヴァイオリン 南 紫音

Shion Minami, violin

南紫音は、2005年ロン＝ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞、2015年には、難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位を受賞し、最も期待されている若手実力派ヴァイオリニストの一人である。

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎の各氏に師事。現在、ドイツのハノーファーに在住し、クシントフ・ヴェグジンに師事。

2000年、第54回全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第1位。同年、第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第2位(1位なし)。2002年、第56回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第1位。2004年イタリア・ナポリで行われた第13回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。同年10月、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞すると共に、リサイタルで最も優秀な演奏をした者に贈られる「サセム賞」も受賞した。2015年には、世界でも難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞した。

これまでに国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。

2011年12月、クラシック音楽界初の公式アプリ「南紫音のヴァイオリンへの扉」の無料配信もスタートし話題を集めた。

CD録音も積極的に行い、2008年3月にユニバーサルミュージックの新レーベル「UCJジャパン」の第一弾アーティストとしてCDデビューも果たし、これまでに3枚のCDをリリースしている。

2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra

1963年に「広島市民交響楽団」として発足。1970年に名称を「広島交響楽団」とし、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市「広島」を本拠地とする、中・四国を代表するプロオーケストラとして活躍の場を拡げている。2017年より下野竜也が音楽総監督を、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者を務めている。2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めた秋山和慶は、2017年終身名誉指揮者に就任した。日本各地はもとより、ウィーン、プラハ、フ

ランス、ロシア、韓国、などで海外公演も行うなど、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズ、「音楽の花束」名曲シリーズをはじめ、県内における移動音楽教室、巡回コンサートから各種依頼公演など年間約140回を超える演奏活動を行っている。2015年8月、被爆70年として広島とサントリーホール(広響初)で行われた「平和の夕べ」コンサートでマルタ・アルゲリッチと協演し、大成功をおさめた。

2011年4月より公益社団法人としての認定を受け、学生インターン・シップの受け入れや、「P3HIROSHIMA」として地元プロ団体、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島とのコラボレーションによる幅広い地域社会貢献活動を行い「音楽の芽プロジェクト」として発信している。

これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp>

会場: 広島文化学園HBGホール(広島市文化交流会館)

〒730-8787 広島市中区加古町3-3 TEL:082-243-8881

アクセス

バス: JR広島駅 南口Aホーム3番のりば 広島バス 24番 吉島線で25分 「加古町」下車すぐ
路面電車: 広島電鉄江波線「舟入町」電停より徒歩5分 / 広島電鉄宇品線「市役所前」電停より徒歩12分

主催=もみじ銀行・中国新聞社 お問い合わせ=もみじ銀行経営管理部 広報 TEL:082-241-3043

